



© 2020 As ever Co., Ltd.

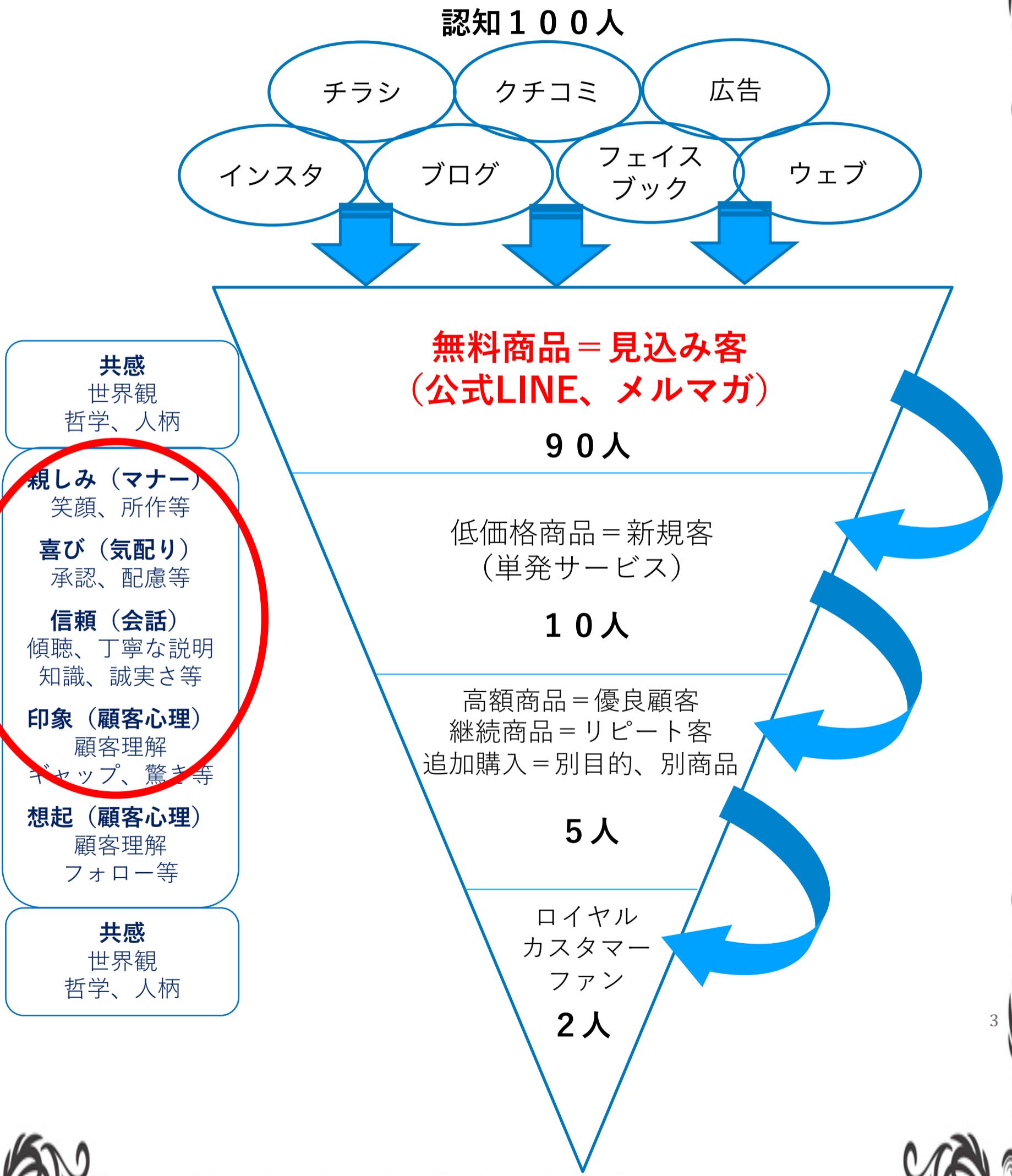
DAY 3

お客様の心をワシ掴みにして
リピート8割を達成する
7ステップカウンセリング術

7ステップカウンセリングの理論編
お客様や生徒様へのコーチング型アドバイス方法

-
- 0 : 7つのマインドセット
 - 1 : 聞き方 & 伝え方の基礎編
 - 2 : アドバイスの基礎編
 - 3 : 7ステップカウンセリング術

赤字部分を担うのが 接客やカウンセリング！



0：カウンセリングを成功させる 7つのマインドセット

0：7つのマインドセット

- 1) 「聞く」と決める！
- 2) 人はホンネを言わない！
- 3) なんで？なんで？の3歳児
- 4) 沈黙は、スキルであると知る
- 5) ガンコおやじのラーメン屋にならない
- 6) 心はいつも優しい小児科医の先生のスタンス
- 7) 女優になりきる！

1：聞き方＆伝え方の基礎編

本日はダイジェスト版です。
詳細は、会話術セミナー動画で
学んでくださいね！

1：聞き方＆伝え方編

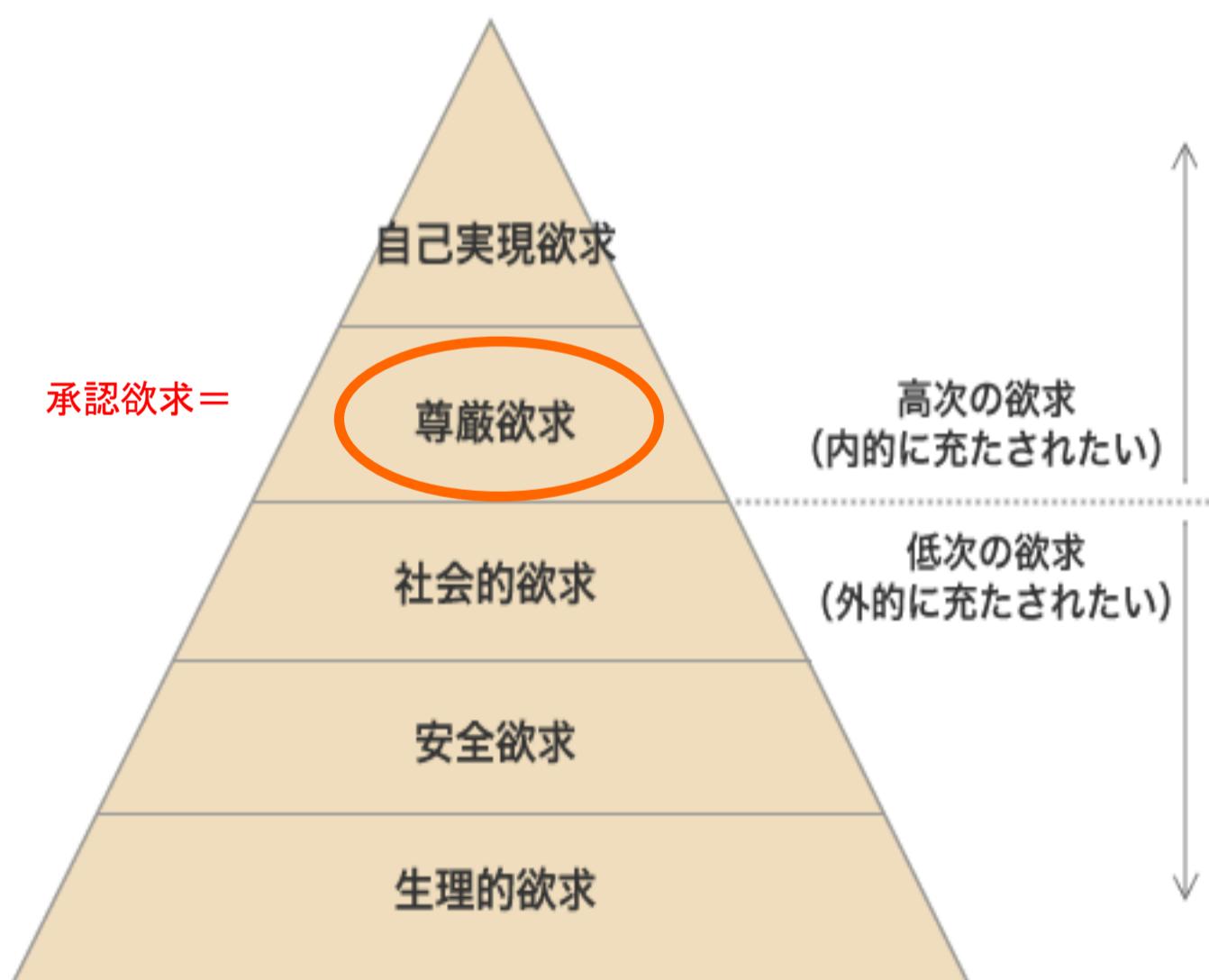
1) 会話でお客さまの心をつかむために必要なこと

どんな人間でも、承認欲求を満たされると興味が湧く

↓
つまり、心を掴む会話は、お客様の「認められたい」から始まる

↓
「傾聴」であなたに興味がある、話を聞きたいという姿勢を見せる

↓
その後に「話す」で伝えると、言いたいことがより伝わる



アブラハム・マズロー欲求5段階説

1：聞き方＆伝え方編

2) お客様の心をつかむ「聞き方」のポイント

① 目線（合わせる、外す） = あなたの話を聞いてますよ！

相手の目を見る（目と目の間、やや下）

あえて目線をたまに外す（後方を見ない）

② 姿勢 = あなたの話を聞く気がありますよ！

正対する（相手の反応によっては少しズラす）

少し前のめり

ジェスチャー

③ 相槌（頷く、リアクション） = あなたの話に興味ありますよ！

うなずくしぐさに強弱をつける

声と表情に緩急をつける

ジェスチャーを使う

④ 質問（尋ねる、確認する） = あなたの話をもっと聞きたい！！

前置きをする

おうむ返しをする（言葉は変換する）

オープン・クローズで聞く

5W1H + 3つの質問（例えば？具体的には？他には？）を使う

「それから？」と続きをうながす

1：聞き方＆伝え方編

3) 「伝える」とは何か？

話す = 口頭で気持ちを“表現”する（手段）

伝える = 口頭、文章などで気持ちを“届ける”（目的）

自分の思いや考えを、相手が100%受け取りやすい形にして届けることで、お互いを認めあえ、より良い関係を築くコミュニケーションのこと

相手が受け取りやすい状態か？が大事！

4) お客様の心をつかむ「伝え方」のポイント

【発声】

姿勢を正す（猫背は声が出ない）

ハッキリと発声する（口を開ける） = 滑舌

ゆっくり「。」をつけて話す

伝えたい言葉にアクセントをつける

【言葉のチョイス】

プラスの言葉（でも、ですが、ただ、を避ける）

中学生でもわかる言葉

具体的に言う（例えば？と聞かれないように）

【話す順番・構成】

結論から話す（～です。なぜなら。例えば。だから～です）

5W1Hを入れる

2：アドバイスの基礎編

2：アドバイスの基礎編

1) リーダーシップ、指導者の格言

「やってみせ、言って聞かせてさせてみて、誓めてやらねば
人は動かじ。話し合い、耳を傾け、承認し、任せてやらねば
人は育たず。やっている、姿を感謝で見守って、信頼せねば
人は実らず。」（太平洋戦争時の連合艦隊司令長官、山本五十六）



2) 顧客満足の接客と、先生としての接客の違い

顧客満足の接客 = 遠慮する（指摘しない）誤っていても正さない
先生の接客 = 遠慮しない（指摘する）誤っていたらただす

→その両方を叶えるには、指摘された感を出さずに指摘する！

3) 教え方の心がまえ

褒めるより認める
一度に教えることは一つだけ
教えるのではなく、教えてもらう
初心者にはティーチング、経験者にはコーチング
「できない」に対して視点を変える（今まではどうしてたの？）
「できない」に対して勇気付け（なんでここまでできたの？）

2：アドバイスの基礎編

4) 伝わりやすい教え方の10のポイント

- ① 「イエス！」をもらう前置きで、聞く体勢を取ってもらう
- ② 全体像を把握させる（357の法則。ステップバイス텝）
- ③ 結論を先に話す（お手本を見せる）
- ④ 「例えば」で具体例や事例、体験談を添える
- ⑤ 大切な部分を2回伝える
- ⑥ やってもらって、承認する
- ⑦ 途中で必ず整理をする
- ⑧ フィードバックさせる
- ⑨ 考える「間」を置く（すぐアドバイスを加えない）
- ⑩ まとめ、おさらいのポイントを伝える

5) 魔法の質問集

あなたのいちばんの悩みは、なんですか？

その悩みを引き起こしている、根本原因はなんでしょう？

解決できないままだと、将来にどんな不安がありますか？

あなたが、こうなれたらいいな！という理想の状態は？

あの人みたいになりたい！と、憧れや尊敬している人は誰？

お金があったら、時間が余るほどあったら、何をしたい？

あれができるようになれば結果が出るはず！と思っていることは？

3 : 7ステップカウンセリング術

3：7ステップカウンセリング術

- ・カウンセリングの本来の意味

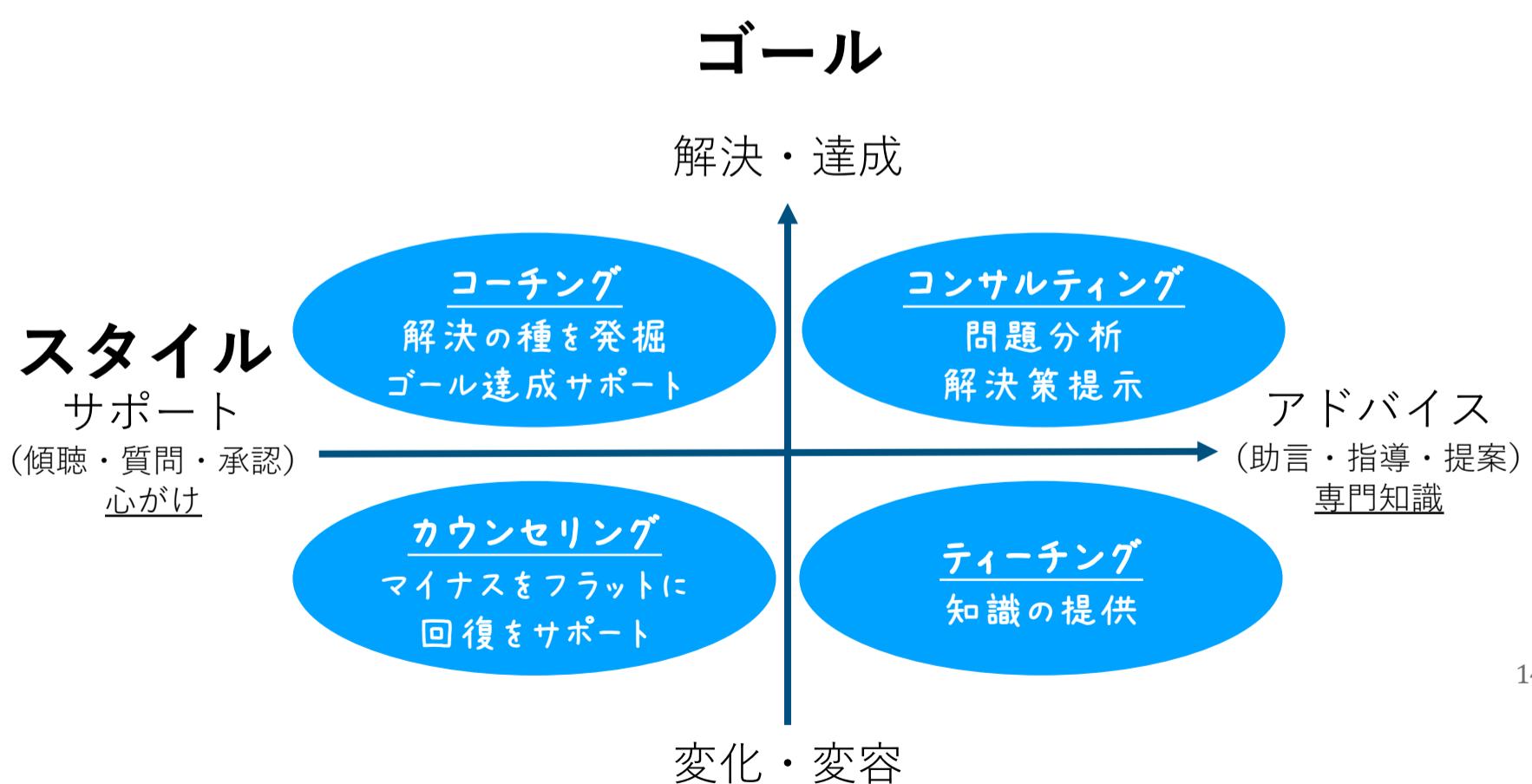
悩みを訴える人の相談に応じ、精神医学や心理学的な知見から助言、援助をすること。

- ・あなたにとってのカウンセリングとは？

サロンや治療院でのお客様へのカウンセリング
お教室やスクールでの受講生へのカウンセリング
独立系カウンセラーのカウンセリング

- ・カウンセリングに必要なスキルは？

傾聴・質問・承認・提案・フィードバック



3：7ステップカウンセリング術

1つ1つに顧客心理を抑えた意味があります。順番は変わっても良いので、ひととおり聞けるようになろう！

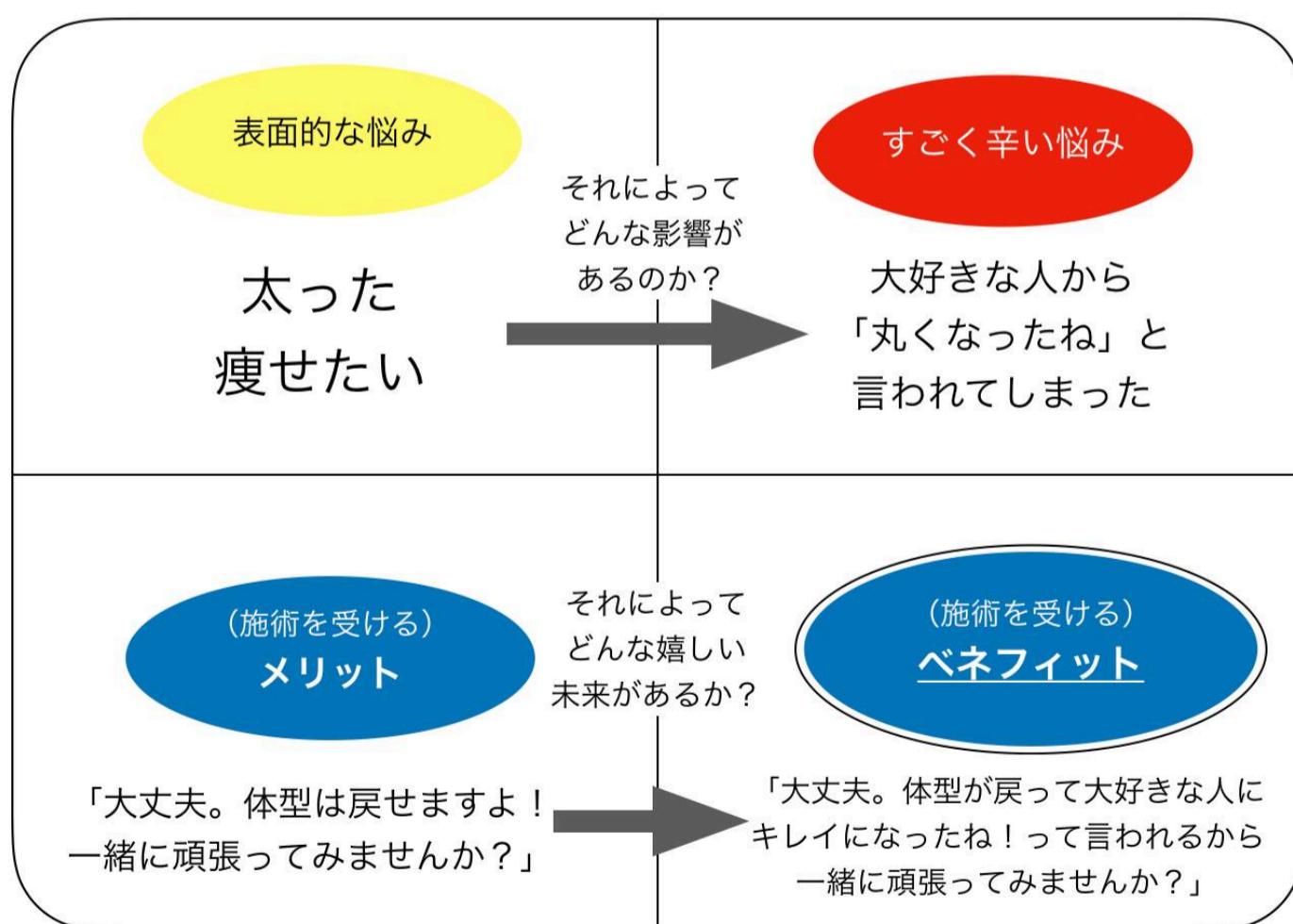
1) 前提の顧客心理

「本音を言うと買わないといけなくなる」とお客さまは思うため、お客さまはすぐ本音を言わない。（目的買い除く）

焦って必死にあれこれ説明すると、カウンセリングは失敗する。

2) 悩みや願望の本質を理解する

表面的な悩み→それにより困っている本質的な悩み
表面的な願望→それにより叶えたい本質的な願望



カウンセリングでは、表面的な悩みから始まり、すごく辛い悩みまでを引き出すことが重要。すると、提案できる未来は「痩せる」だけでなく「痩せた結果の嬉しいこと」まで伝えられる。ベネフィットが具体的になればなるほど、施術もしやすくなり、リピート率は向上する。

3：7ステップカウンセリング術

3) 7ステップカウンセリングの解説

★プロローグ ウェルカムメッセージ

来ていただいたことへの感謝を伝える
世間話で、共通項が見つかると理想的

「大切な時間を使って、来てくださってありがとうございます。
お悩みを解決できるよう精一杯、施術させていただきますね。」

① 前ふりをする

「イエス」を言う人は、心理的に、聞く体勢になる

「施術の効果を高めるために、お体についていくつか質問してもよろしい
でしょうか？」

「ありがとうございます。それから施術が終わった後、お身体の状態を
ご説明して、どうしたら改善していくか、今後の流れもお伝えしますが
よろしいですか？」

① いらしたキッカケのストーリーを聞く（悩み、願望、なぜ今日来たのか）

このストーリーに、お客様の悩みの本質が隠れている！必ず掘り下げる！

どのあたりが辛い？いつから、どこが、どのように？

これまではどうされていた？どうなりたい？

どんな時に、一番ツライなーと感じますか？

他のサロンに通ったことは？その結果は？

例) 肩こりが辛いから來た=本当の理由ではないため、掘り下げる

↓
(他で施術受けていた) 変えようと思ったのはどんな理由がありましたか？

(何もしてなかった) 今まで我慢して來たのに、今回なぜ受けようと思った？

16

「他には？」と悩みを全て引き出しきってから、最後に悩みを絞る。

「この中で、イチバン最初に改善したいことはどれですか？」

3：7ステップカウンセリング術

3) 7ステップカウンセリングの解説

② ベネフィットを明確にする

①のトークで引き出していく

※ベネフィットマトリックスを参照

注意：お客様の表面的な言葉に飛びつかない！

- ✗ 「5キロ太ったから痩せたい」「5キロ痩せたいのですね！」（メリット）
- 「5キロ太ったから痩せたい」（なぜ痩せたいのかな？）（ベネフィット）

「痩せたいなあと思ったのは、いつ頃からですか？」

「太ったなあと強く感じたのは、何があった時ですか？」

「もう痩せよう！と決意したきっかけになった出来事はなんですか？」

「例えば、こういう時、体型がイヤだなあというのは、どういう時ですか？」

↓

「友達との写真を見てショックを受けたのが、キッカケだったのですね。」

↓

ベネフィットは、お友達と一緒に並んでも、写真に写っても、自信を持っていられる！周りの人からキレイになったね！と褒められる。などなど。

さらに、より具体的にイメージしてもらう。そうなりたい！という気持ちになるようにして、明るい展望をお伝えする。

「これから、最終的にどんな状態になっていれば、理想的ですか？」

「そうなったら最高ですよね^_^ 大丈夫です、できますよ。」

（承認と未来への言葉）

最後に、できない状態でのマイナスを、引き出しておく

17

「逆に、今のままだとどんな問題がありますか？」

「これ以上、悪化した場合のイチバンの懸念は、なんですか？」

3：7ステップカウンセリング術

3) 7ステップカウンセリングの解説

③セルフケアの障害を聞く

人は痛みを感じないと動かない！（歯医者さん理論）

だから、お客様に話していただき、自分で解決できないことや痛みそのものを思い出してもらう

今まで取り組んできたこと（上手くいったこと、行かなかったこと）を聞くお客様なりに努力されていることには、小さなことでも承認の言葉を入れる

「肩こりを解消するためにストレッチはやっていますか？」

「ご自身でどんなことをやってみましたか？やってみていかがですか？」

「多くの方がやらない中、意識されているのは素晴らしいことですね！」

↓
(やったけど効果がないケース)

「ご自身では効果が出せないから施術を受けに来られたのですね」

(やったけど続かないケース)

「ご自身では続けられないから、施術を受けに来てくださったのですね」

(やり方がわからないケース)

「ご自身ではやり方がわからないから、施術を受けようと思ったのですね」

さらに、今後の障害になりそうなことも明確にしておく

「改善していく上で、障害になりそうなことは、何がありますか？」

↓
(通えるか不安、結果が出るか不安、お金が続くか不安など)

↓
(簡単な内容の場合は、ご自身に解決策を考えもらう)

「どうしたら、解決できそうですか？」

(深い問題の場合は、後でアドバイスする許可を取る)

「かしこまりました。そのご不安に対しては、後ほどアドバイスさせていただいてよろしいですか？」

3：7ステップカウンセリング術

3) 7ステップカウンセリングの解説

④ 不調原因、どうすると良いかを推測、説明する

「知りたいニーズ（診断ニーズ）」は、先に叶えてしまう！

他のお客様事例を添えて、自分事に感じてもらう（同調行動）
私だけじゃないんだ！私にもできるかも！と感じる方向へ

「●●様のお話を伺った感じですと、デスクワークで座ったままの状態から、血流がうんぬんかんぬんで、体がこうなってしまった影響で、こういう風になっていると思います。

でも、お客様と同じように、●●で悩まれている方は、結構たくさんいらっしゃるんです。先日もこれこれこういう方が来られましたが
これこれこういう風に改善できて、とーっても喜んでいました
●●様のお身体も、改善できますから、しっかりケアしていきましょう」

⑤ 今後の改善プラン（施術計画）を簡単に説明

先がわかる安心感が、プロとしての信頼感を与える！

（治療計画を言ってくれる医者への安心感を忘れない）

- ・今日のプラン＝今日はどういう風に施術するかを具体的に！
- ・今後のプラン＝今後どうしていくかはまだ、やんわりと
(7ステップの最後に具体的に言うため、ここは前振りの役目)

今後のプランでは、「何回通えば」とはまだ言わない
(他のサロンでも良いから、という気持ちが重要！！！)

仕上げに予言をしてから施術に入る

施術後の変化への期待を高める

「施術後は肩が軽くなりますので、楽しみにしていて下さいね」
「むくみが減って、ほっそりしますよ～♪ビフォーを撮っておきましょう」

3：7ステップカウンセリング術

3) 7ステップカウンセリングの解説

⑥ 施術前と比較しての変化を確認する（良い点、不足点）

ポジティブに目が行くと、ポジティブ（改善）に進みやすい
ただし、ネガティブが残ったままだと、戻って来てくれない
不足点には、理由と解決策を伝えればよい！

「施術を受ける前と比べて、どのくらい軽くなりましたか？」
「ここをもっとこうしたいなあ、という点はどこですか？」

目で見て変化がわかるものは、写真や鏡を使って、ビジュアルでチェック！
お客様は不満を言いにくいため、慣れたら5段階で聞く！（特に主観）

「どのくらい変化したかで、今のお身体の状態や、今後どうしていくともっと良くなるかがわかるので、教えていただきたいのですが、、、
最初のつらさを5として、痛みが全くない状態が1だとしたら、いまはいくつくらいまで楽になりましたか？」

⑦ 今後の改善プラン（施術計画）を再び説明（ベネフィットをここで伝える）

あなたのためのプランだよ！が伝わるよう愛を込めて、自信を持って！

「●●様のお身体の状態であれば、これこれこうすると、改善できます。
5キロ痩せて、お友達と一緒に自信を持って写真にも写れますよ」

2、3ヶ月先までの施術計画書を用意するとなお良い
人体図などを使って、専門的に説明するとさらに良い
やる気になっていたら、回数券、プリペイドやコースなどをご提案する

「せっかく通っていただくなら、少しでもご負担が減った方が良いですよね。
●●が付いているお得な回数券を用意してあって、今日から使えますが、
ご利用になりますか？」

新規購入は販売期間があるなど、限定性があるものはお伝えする
施術計画書、人体図、回数券案内など、口頭だけでなくビジュアルでも見せる

3：7ステップカウンセリング術

3) 7ステップカウンセリングの解説

⑧ カレンダーを見せながら次回予約を伺う

歯医者さんの受付レベルに、はっきりと自信満々で躊躇なく

相手が返事をするまで沈黙して待つ（後日でもいいですがすぐに言わない）

「次回は●月●日の週あたりがちょうど良いタイミングですが、予約が取りにくいこともあるので、ご予約を入れて行かれますか？」

- ・また今度にします、シフトがわかったらなどの場合

かしこまりました。お忙しいですもんね！とまず受け止めて、代案を示す。

「そうしたら、問い合わせがすごく楽にできるライン@をやっているので、登録だけしておかれますか？」

- ・本当は通いたいんだけど、迷っている場合

「お忙しいと予約を入れ忘れたりしやすいですから、もし良かったら私から、ラインをお送りしますよ」

最後に、締めの言葉で、情熱を伝える！

「一緒に改善していきましょう ^ ^ 絶対に改善できますから」「全力でサポートします。●●様の担当がけて幸せです。」

★ おまけ編

会話が盛り上がるお客様、こちらに興味がありそうなお客様には、
自分のバックグラウンドストーリーを語ろう！

（なぜこの仕事を始めたか？続いているか？どんな思いでやっているか？）

マイナスエネルギーをもらわないために、境界線をしく！お客様はいま
どんな気持ちか？ではなく、どうなりたいのかな？に意識を置くと良い。

3：7ステップカウンセリング術

4) その他のトーク技術

- フォーカスチェンジ

「いつも、辛くならないとマッサージに行かないのよね。」

「いつもは辛くなつてから行かれるのですね！ちなみになぜ、辛くなるまで行かれないのでですか？」

「忙しくて」「時間がなくて」「お金がかかるから」

「時間があれば早く来たいと、本当は思っているということですか？」

「そうね。時間があればね早く来たいわ」

「なるほど。どんな理由で、早めに来たいと思われますか？」

「やっぱり、辛いから。」 ⇨ここで辛さにフォーカス

- 承認の技術

褒める = 結果を評価する

「ちゃんと上手に書き出されていて、すごいですね！」

承認 = 途中過程を認める

「ご自身の体に向き合って、頑張って書かれましたね！」

- 繼続サポートを効果的に進めるステップ

1 : ゴールを聞く（なるべく数字など具体的に）

2 : 現状を聞く

3 : ゴールまでの全体像＆ステップを伝える

4 : サポートスタイルの希望を聞く

（ガンガン押し引きして欲しい、歩調を合わせて一緒に進めてほしい
基本は自分でやって必要な時だけサポートして欲しいなど）

【宿題】

1：接客セミナー動画の「マナー編」
「会話術編」を見ておこう！

(時間を取りれば、気配り編と顧客心理編も)

2：7ステップの一部だけでも実際に
お客様に実践してみよう！

(顧客がいる方は、作った商品をご提案してみる、
顧客がない方は、日常で実践してみる)

【奥 武志からの挑戦状】

- ・ゼロイチの方は、10月末までに初売上を立てよ！
- ・すでにやっている方は、年内に自己最高売上達成せよ

平均月商1ケタの人→10万円以上

平均月商10～20万円の人→30万円達成

平均月商20～30万円の人→50万円達成

平均月商30～50万円の人→80万円達成

平均月商50万円以上の人→100万円達成

(但し、どちらもお客様からの喜び、感動の声が必須！
売上だけ伸びても負け！)